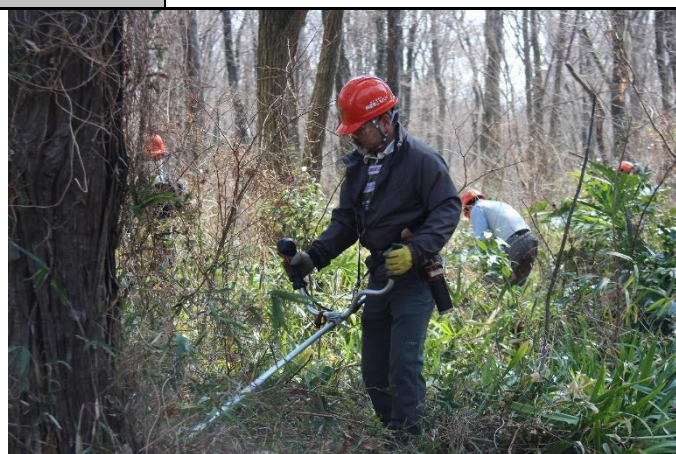


# 活動報告書

団体名：NPO相模原こもれび

活動場所	近郊緑地特別保存地区「木もれびの森」活動地		記録者	白川 泰嗣
活動日時	令和6年3月17日（土）9時00分～11時30分	天気	晴れ 18℃ 53%	
参加者	浅川、安達、新井、伊藤、江成、遠藤、小田、開沼、加藤、川口、北村、黒岩、白川、田邊、田村、西畑、西原、平野、本田、三浦			計20名
活動内容	森林保全活動			
使用道具	手鋸、カケヤ（木槌）、熊手、発電機、電動ドリル、クサビ、けん引ロープ、ウインチ			
機器操作者	刈払い機		チェーンソー	
	田村、西畑、西原、本田		安達、白川、平野、三浦	
区域	B地区、E地区、倉庫前広場			
作業内容	①枯損木の伐木、②下草刈り、③椎茸ホダ木作り			



先駆植物の烏山椒が群生して芽生えていた



自主整備したミニ搬送車が、ホダ木を満載して活躍した



憩いの場であるコブシ広場も、再整備していきたい



開花した「春の妖精」の一種、菊咲一華

次回の予定：定例活動9:00～  
 3月27日（水）イヌシデ広場集合  
 4月6日（土）イヌシデ広場集合  
 イベント：  
 4月20日（土）2024年度通常総会  
 5月 クレマチスフェア、緑の祭典  
 ☆ボランティア募集・経験不問☆  
 第1土曜、2土曜、3日曜、4水曜の中  
 から好きな日の午前に参加可。活動日  
 の朝9:00前に長袖で来て下さい。

報告事項・トピックス  
 ●春の陽気に恵まれた中で活動することができたが、丸太ベンチ、丸太イス等の加工用にサワラ材を確保しようと伐木を試みたものの、風が強くと木々が大きく揺れていたために安全を最優先して断念することにした。  
 ●寿命が80年程度とされ、近年ナラ枯れの被害にも見舞われたコナラの伐木跡地に先駆植物が群生して芽吹き始めたので、下草刈りを行った。  
 ●前回余った椎茸の種駒を使い切るため、作業体験できなかった会員を中心にホダ木作りをした。完全有機栽培の原木椎茸を、市民に還元したい。  
 ●「春の妖精」の一種、キクザキイチゲが開花した。作業での疲労が一瞬で吹き飛ばすほどの美しい野草であり、大切に保護していきたい。 以上